

# 昭和大学新聞

学校法人 昭和大学  
 発行人 小口勝司  
 電話 (3784) 8000 〒142-8555  
 東京都品川区旗の台1の5の8  
 1部 50円 毎月1回発行

## 新たな教育施設「卒後研修棟」着工

### 安全祈願祭を執り行う

昭和大学卒後研修棟(仮) 設置定地で執り行われた。安全祈願祭には本学関係者一同が参列し、本学を日、旗の台キャンパスの建者一同と施工会社の株式会社代表として小口勝司理事長が



安全祈願祭の様子



玉串奉奠の様子



小口勝司理事長による鍬入れの儀

- ### 11月号の内容
- 1面
    - ・新たな教育施設「卒後研修棟」着工
    - ・創立者上條秀介博士の胸像
  - 2面
    - ・認定看護師教育センター開講式を挙げる
    - ・石川純司講師が助成事業に採択
    - ・歯科補綴学講座から2名受賞
    - ・前田真之准教授が奨励賞を受賞
    - ・昭和大学大学院秋季入学式
  - 3面
    - ・医学教育分野別評価で認定
    - ・女子プロゴルファーの世生優花氏が昭和大学病院に寄付
    - ・ふるさと会会員募集
  - 4面
    - ・「新しい生活様式」における私のステイホーム
    - ・新年号掲載写真募集のお知らせ
    - ・昭和大学サポート寄付金寄付者氏名

## 創立者 上條秀介博士の胸像

### 開学の地 昭和大学病院に設置

鍬入れの儀と玉串奉奠を行った。同研修棟は、学部学生や臨床研修医の基本的な手技、専門的な技術等、臨床技能の習得を目指す医療実践能力向上の場、チーム医療の総合的な学修を行うシミュレーション教育の学びの場、ひいては本学の更なる優秀な臨床実地家輩出を目的としている。

本学の創立者である上條秀介博士の胸像が9月29日、昭和大学病院中央棟1階総合受付横に設置された。

建物は地上3階の鉄骨造り、敷地面積764.22㎡、建築面積494.23㎡、延床面積1458.42㎡となる。建物内にはセミナー室やスキルスラボを設置する。完成は、2021年6月の予定である。



同胸像は、本学創立90周年記念に株式会社タウンアーツが制作したもので、耐久性が高く劣化もしくにくい。

ことが特徴のブロンズ製である。上條博士は「国民の健康

## もう一つの胸像

### 上條秀介博士の還暦祝い

本学には、1953年に制作された大理石製の上條秀介博士胸像があり、今回のブロンズ製胸像はそのレプリカである。

この大理石製の胸像は、創立者上條秀介博士の還暦を祝し、本学関係者及び同窓等有志者から寄付金を募り、大理石彫刻の第一人者



大学4号館設置時



(左から)上條秀介博士長女 小口(上條)郁子氏、小口勝司氏、上條秀介博士

と評された北村正信氏に制作を依頼したものである。1953年11月14日に還暦祝賀会が挙行され、1000名にも及ぶ本学関係者等が集った。祝賀会では還暦記念胸像除幕式も行われ、除幕を行ったのは、当館へ移設され現在に至る。

時3歳であった現理事長の小口勝司氏である。そして、創立90周年記念事業の一環として建設された上條記念館の竣工に伴い、2019年に昭和大学4号館から上條記念館へ移設され現在に至る。

に親身になって尽くせる臨床医家を養成する」という願いのもとに、1928年昭和大学の前身となる財団法人昭和医学専門学校を設立した。以来、同学校長、戦後は昭和医科大学の学長として医学教育の発展に尽力し、一方で終戦後の食糧難の時代に医療機関の患者の食糧確保に奔走し、日本

病院協会初代会長に就任するなど医療界の発展に大きく寄与した。

その遺徳を偲び、開学の地で臨床の現場である昭和大学病院に設置されることとなった。

上條博士の掲げた理念は「社会に貢献する優れた医療人を育成する」として、現在も受け継がれている。

# MUFG 三菱UFJ銀行

保険・資産運用・住宅ローン等のご相談は各最寄の店舗までお気軽にご相談下さい。

- 長原支店 TEL: 03-3720-0171
- 横浜藤が丘支店 TEL: 045-971-2201
- 港北ニュータウン支店 TEL: 045-941-1512
- 深川支店 TEL: 03-3641-8301
- 烏山支店 TEL: 03-3307-3613

## 医学堂書店

品川区 旗の台 電話(03) 3783-9774